



東北大学病院 軽症病児・病後児保育室 星の子ルーム

「星の子ルーム」の愛称で親しまれる「東北大学病院 軽症病児・病後児保育室」は平成 13 年に全国の大学に先駆けてスタートし、星陵地区内の利用から全学利用へ、そして病後児保育室から軽症病児を含む病後児保育室へと推移してきました。令和に元号が改まった後も、より安心してお子様を預けることができる「星の子ルーム」となるよう、保育室スタッフおよび毎月の会議でスタッフをサポートする実務者委員が一丸となって努力を続けて参ります。お近くに、まだ「星の子ルーム」を利用したことがない共働き世帯がありましたら、是非ご紹介ください。

石井恵子(感染分子病態解析学分野)

軽症病児・病後児保育室運営委員会・実務者委員会委員



利用書類の入手方法



利用案内及び必要書類は星の子ルームの HP、教職員グループウェアからダウンロードできます。また、星陵地区では、医学部 1 号館・3 号館の教室員会掲示板、看護師更衣室前、歯学部・加齢研・メガバンク棟の掲示板、星陵地区以外では、男女共同参画推進センターに置いております。それらの入手が困難な方は、星の子ルームに TEL またはメールをください。学内便でお送りします。利用を検討されている方には、早めの準備をお勧めします。

なお 5 月より、川内地区の学生支援部留学生課に**英語版**の書類一式を置いてあります。

周りに困っている外国の方がいらっしゃいましたら、教えてあげてください。



昨年度の利用状況

平成 30 年度の星の子ルームの利用総数は 425 名でした。1 年を通して感染性胃腸炎のお子さんの利用が多く、最近の特徴とされます。7～9 月には「夏かぜ」と呼ばれるウイルス性疾患が流行し、利用者が集中しました。この期間にキャンセル待ちが出た日が 3 日間ありましたが、それ以外の日は預かり人数に余裕がありました。

子どもの体調が悪いけど仕事は休めない・・・そんな時は早めにお電話ください。



お知らせ

駐車場について

星の子ルームは利用者のための駐車場を設けております。専用駐車場が 2 台分、さらに送迎用として病院職員駐車場が利用できます。専用駐車場は数に限りがありますので、利用希望の方は、予約時にスタッフにお問い合わせください。

